

1. 用意するもの

- ▶ (1)PC
- ▶ (2)Bluetoothアダプタ
- ▶ (3)Wiiリモコン
- ▶ (4)WiiFlashServer(フリーウェア)

下記のサイトから WiiFlashServer0.4.5-tr.exe をダウンロードして
適当なフォルダに置く

[ダウンロードサイト]

<https://github.com/spoolkitamura/WiiFlashServer-TR>

(オリジナルの 0.4.5は http://wiiflash.bytearray.org/?page_id=50)

2. WiiリモコンとPCとの接続

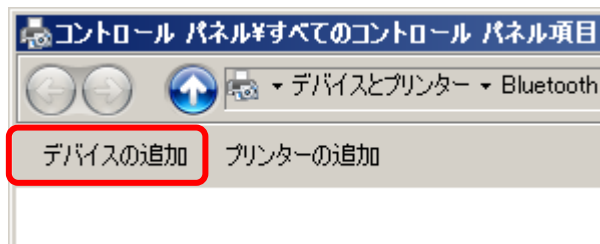
▶ (1) Bluetoothアダプタの装着



BluetoothアダプタをUSBに差し込むと、自動的にドライバがインストールされ
タスクバーの通知領域に Bluetoothのアイコンが表示される

※上記のアイコンが表示されない場合は、[スタート]-[デバイスとプリンター]
メニューのデバイスグループから Bluetoothのアイコンを右クリックし、
[Bluetooth設定]メニューを選択して開くダイアログで
「Bluetoothアイコンを通知領域に表示する」の項目にチェックを入れる

▶ (2) デバイスの追加



上記の Bluetoothアイコンをダブルクリックし、表示されたウィンドウの左上にある
「デバイスの追加」をクリックする

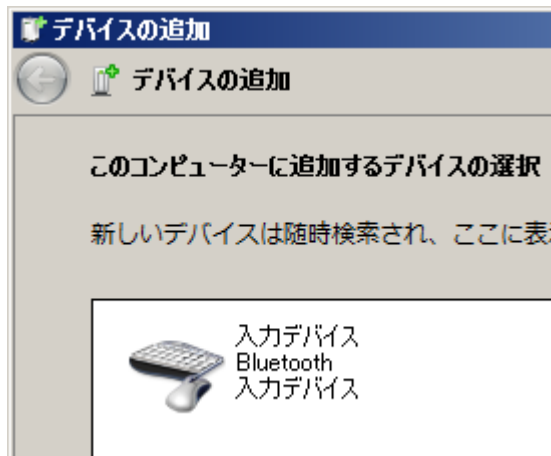
2. WiiリモコンとPCとの接続

▶ (3)Wiiリモコンの検索

デバイスの追加ウィンドウが開いたら、Wiiリモコン前面の [1]ボタンと[2]ボタンを同時に押下する

※押下後、WiiリモコンのLEDが点滅する

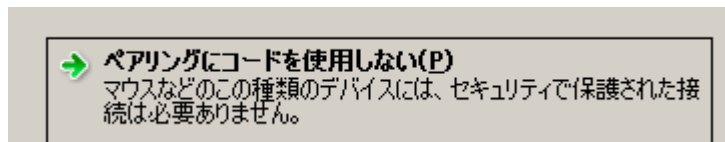
▶ (4)Wiiリモコンの選択



しばらくして入力デバイスのアイコンが表示されたら、アイコンをクリックして「次へ」ボタンを押下する

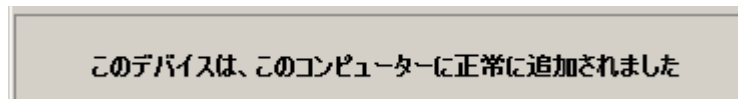
2. WiiリモコンとPCとの接続

▶ (5)ペアリングオプションの選択



ペアリングオプションの選択画面になったら、「ペアリングにコードを使用しない」を選択して「次へ」ボタンを押下する

▶ (6)ペアリングの完了



上記の「正常に追加されました」のメッセージが出たら、「閉じる」ボタンを押下する

▶ (7)確認

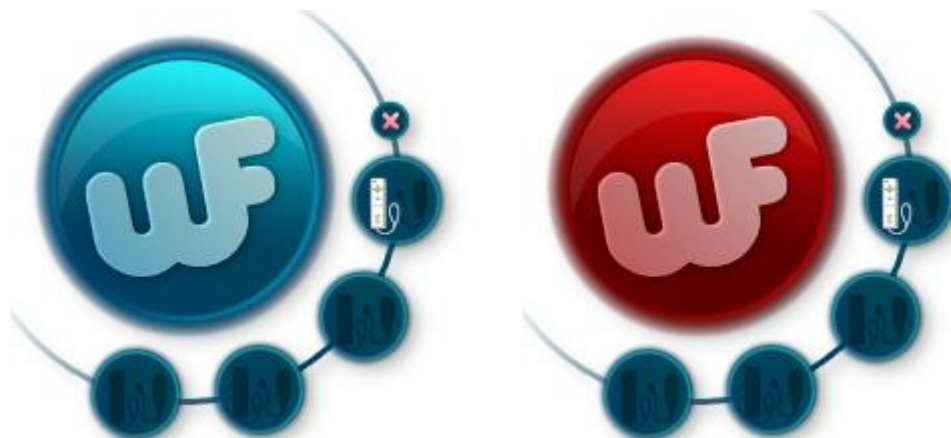


手順(2)で開いたウィンドウに上記のアイコンが表示されていることを確認する

3. WiiFlashServerでのWiiリモコン認識

▶ (1)WiiFlashServerの起動

あらかじめ用意しておいたWiiFlashServer_0.4.5-tr.exeをダブルクリックし、WiiFlashServerを起動する



上記左側の図のように「青い」画面が表示され、Wiiリモコンが数秒間振動したら正常稼働

もし上記右側の図のように「赤い」画面が表示された場合は、Wiiリモコンの接続に関して何らかの異常が生じているので、手順をさかのぼってやり直しをする

3. WiiFlashServerでのWiiリモコン認識

▶ (2)確認



タスクバーの通知領域にWiiFlashServerのアイコンが表示されていることを確認する



また、前項(1)で表示された画面内の「Wiiリモコン」のイラスト部分をクリックし、Wiiリモコンが振動することを確認する

※ここまで正常におこなわれていれば、RubyでWiiリモコンを使用する準備は完了

▶ (3)終了手順

Wiiリモコンの使用を終了する際は、以下の手順で接続を解除する

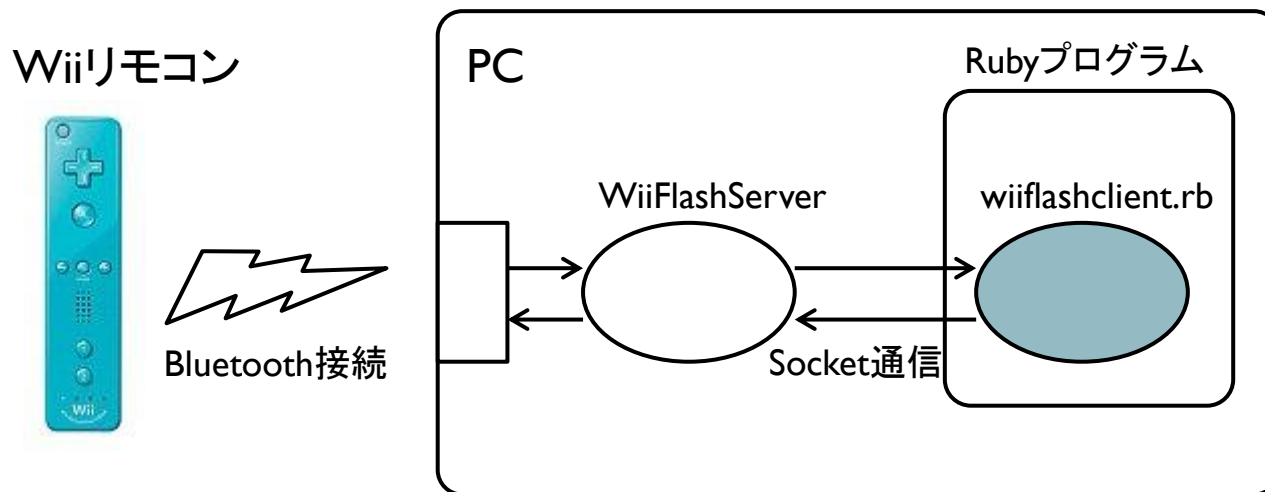
- ・タスクバーのWiiFlashServerのアイコンを右クリックし、「Exit」メニューを選択する
- ・タスクバーのBluetoothアイコンをダブルクリックし、開いたウィンドウでデバイスのアイコンを右クリックして「デバイスの削除」メニューを選択する

4. wiiflashclient.rbの利用

▶ (I)概要

wiiflashclient.rbには、WiiFlashServerから送られてくるWiiリモコンの情報を処理するためのクラスが記述されている

wiiflashclient.rbを読み込むことにより、RubyのプログラムでWiiリモコンを使うことができるようになる



4. wiiflashclient.rbの利用

▶ (2)wiiflashclient.rbでできること(0.4.5-tr)

- ・ボタン押下状況の取得
- ・加速度センサーの値の取得
- ・バイブレーション(振動)

▶ (3)wiiflashclient.rbでできないこと(0.4.5-tr)

- ・赤外線センサーの利用
- ・拡張デバイス(ヌンチャク、クラシックコントローラー、バランスボードなど)の利用
- ・音の出力
- ・LEDの点滅

4. wiiflashclient.rbの利用

▶ (4)テスト用プログラム

- `ut_wiiflashclient.rb`

- wiiリモコンを動かしたりボタンを押したりしながら、画面に表示されているそれぞれの値を確認

▶ (5)サンプルプログラム

- `sample_wiiflashclient.rb`

- wiiリモコンを傾けたり [A]ボタンを押したりすることによって図形の状態が変化

